看護教育｜次号予告
NOV. Vol.53 No.11 2012 11
THE JAPANESE JOURNAL OF NURSING EDUCATION
■一部変更になることもあります

特集「複数受け持ち」実習をより効果的に

いち早く複数受け持ち実習に取り組んできた成果と課題　片倉貴子
複数受け持ち実習における教員の工夫　鳥海朱美
ポートフォリオを活用した統合実習――複数受け持ちを中心に　杉浦暁代／新見綾子
受け持ち患者を増やしていく実習――統合実習〈チームチャレンジ〉の実際　佐居由美他
パートナーシップ・ナーシング・システムをふまえた「複数受け持ち」実習　酒井明子

【新連載】
「交流」を通して教育力を高める――広島県専任教員継続研修の試み・1　佐藤真紀
【連載】
「看護」を一生ものの仕事に　基礎教育で学ばせたい医療現場のリスクとその対策・2　小川 忍
「魅力ある学校をアピールする！」プロジェクト・4（最終回）　諸橋由美子
「書く力」でステキな看護師をつくろう・8　三原祥子
九州・沖縄からの風　学生が綴る看護への想い・11　今村文香
実習の経験知　育ちの支援で師は育つ・15　新納美美
ナイチンゲール伝・17　茨木 保
Mail From USA ――『JNE』を読み，世界の看護教育の流れを知る・43　石井素子

編集後記

◎編集室ツイッター　http://twitter.com/KANGOKYOIKU

●弊社の販売部にSP課という部門があります。看護学校や大学を中心に訪問し，情報提供をさせていただいているので，読者の皆様にもおなじみではないかと思います。●先日，弊社の出版物を取り扱う書店の担当者を対象にしたセールス・ミーティングが行われ，そこでのSPと販売課員によるプレゼンの一部を，編集室の者も聞かせてもらいました。新刊の内容の重要ポイントから，書店員が読者に本のどこをアピールすれば良いかまでを，パワーポイントを駆使して流れるように説明していくさまは，まさにプレゼンのお手本のようでした。●読者である教員の皆様は，日々プレゼンの連続だと思いますが，そんな皆様をお訪ねするSP課員のプレゼン能力もなかなかのものです。訪問の際には，プレゼンについての情報交換などもされてみてはいかがでしょうか？　…大野

●先達て発表された経団連の調査によると，企業が採用選考時に重視する要素は，「コミュニケーション能力」が9年連続で第1位でした。やはりどこでも悩みの種のようです。●改めて考えてみても，他人の気持ちを汲み取って自分の思いを伝えるなんて芸当が簡単なはずはありません。「コミュニケーションにおける最大の問題は，それが達成されたという幻想だ」とバーナード・ショーは言います。ボーアもまた量子力学について似た言葉を残しているので，両者は同じくらい難しいのかもしれません。●十分に説明したつもりが誤解されていたり，良かれと思って取った言動で相手を傷つけてしまったり。失敗を繰り返し，難しさを知りながらも，その人を知ることを決して諦めない。そんな姿勢でいれば，少しずつでも確実に思いは伝わるのだと思います。学生がたくましく育つことを期待します。　…加藤

看護教育　第53巻　第10号　2012年10月25日発行（毎月1回25日発行）
Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2012, Printed in Japan
1部定価1,470円（本体1,400円＋税5%）　2012年・年ぎめ予約購読料（増大号を含む12冊）
冊子のみ16,250円，冊子＋電子版（個人）19,250円，冊子＋電子版（共有）21,700円，電子版／個人16,250円，
電子版／共有18,800円（いずれも税込，送料弊社負担）
発行：株式会社医学書院　代表者：金原　優　〒113-8719　東京都文京区本郷1-28-23　販売部 TEL：03-3817-5659
『看護教育』編集室 TEL：03-3817-5776　メールアドレス：kankyou@igaku-shoin.co.jp　担当：加藤・大野・早田

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は（株）医学書院が保有します。
本誌を無断で複製する行為（複写，スキャン，デジタルデータ化など）は，「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学，病院，診療所，企業などにおいて，業務上使用する目的（診療，研究活動を含む）で上記の行為を行うことは，その使用範囲が内部的であっても，私的使用には該当せず，違法です．また私的使用に該当する場合であっても，代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY〈（社）出版者著作権管理機構委託出版物〉
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は，そのつど事前に，㈳出版者著作権管理機構（電話03-3513-6969，FAX 03-3513-6979，info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。0047-1895/12/￥250/論文 /JCOPY が本誌の頁表記に並んで記されているのは，1論文1回複写につき250円を要することを明示したものです。表示のない論文などにも適用されます。JCOPY宛にご連絡いただく際には，筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

©IGAKU-SHOIN Ltd, 2012

2026/10/08 18:53:36

バックナンバーの詳しい目次は，弊社ホームページ
http://www.igaku-shoin.co.jp/ でご覧ください。

『看護教育』
バックナンバーのご案内

[月刊]1部定価1,470円（本体1,400円＋税5%）
年間購読 好評受付中!
電子版もお選びいただけます。

Vol.53 No.9
2012年9月
特集

学問としての在宅看護論の確立へ

在宅看護論が1997年に科目として新設されてから15年，2009年のカリキュラム改正で「統合分野」に位置づけられてから3年が経ちました。この間，医療を取り巻く社会のさらなる変化として，「在宅での看取り」「医療依存度の高い利用者への看護」の推進に向けた，24時間365日対応の訪問看護に代表される地域医療資源の整備が，“地域包括ケアシステム”という名の国策として求められる時代になりました。2011年には日本在宅看護学会も発足し，学問体系として確立するための動きも顕著です。
本特集では，既成事実として先行してきた「在宅看護学」の教授法，そして学ぶ者・教える者に必要な資質に迫ります。弊誌5・6号での連続特集『地域看護学と公衆衛生看護学』で示された基礎教育現場の現状整理に続いて，ますます注目が高まっている在宅ケアについて知っておくべき最新の動向をお届けします。

■鼎談：学問としての在宅看護の歴史と未来
……本田彰子・栗本一美・炭谷靖子
■地域の特色を生かした在宅看護学実習の紹介
――訪問看護ステーション・富山型デイサービス・訪問入浴・地域包括支援センターでの展開の実際
……荒木晴美
■「地域社会に求められる看護師」の育成を目指した教育・研究・実践――地域看護学，在宅看護論から，エンド・オブ・ライフケア看護学に至る経験より……長江弘子
■在宅看護“現場学”への招待―― OJTシートによる現任教育への誘い……本田彰子
【教育現場を経て実践の場で活躍する先達からのメッセージ】
■「在宅ケアの不思議な力・つながる力」に導かれて……秋山正子
■「開業ナース」として教育・研究・実践のいずれにも邁進する……村松静子

Vol.53 No.8
2012年8月
特集

教務主任養成講習会での学びを活かす

教務主任養成講習会に参加する先生方は，所属校での教育・管理の重責を担うことを期待されます。もちろん本人もその自覚をもって参加し，修了するわけですが，学んだ内容をすぐに現場で活かせるかといえば，簡単なことではないでしょう。殊に，学んだことと現場に差があれば工夫が必要となります。
今回の特集は，教務主任養成講習会および厚労省幹部教員研修の修了者に，講習会で得た学びとは，学びをいかに活かすか，そのためにはどのような働きかけが必要かなどについて，経験をもとにご紹介いただき，今後の講習会参加にはずみをつけていただこうと組まれたものです。また，新たに今年度から開催された東京慈恵会での講習会に関してもご紹介いただきます。

■教務主任養成講習会受講者が得るもの
これから受講するであろう人たちへ
……岡崎いみ子
■座談会 教務主任養成講習会で得たものを現場で活かすには
福岡県教務主任養成講習会の成果を踏まえて
……後藤 都・瀬戸山美和・長田晶子・出口由美・山﨑千尋
■対談 時を経て改めて思う教務主任養成講習会の意義……栗田美幸・飛永眞由美
■慈恵での教務主任養成講習会開催までの道のりと今後
……小路美喜子・興梠清美・蝦名總子

第2特集 看護学生論文 入選エッセイ・論文の発表
●エッセイ部門(10編) 講評 自分を見る眼，人間を見る眼……柳田邦男
【柳田邦男賞】シャッター……片山奈津美
●論文部門(4編) 講評 学生の「臨床」から見えるもの「看護師の臨床の『知』」を創造し続けてほしい……佐藤紀子
【優秀賞】意識障害のある患者の家族に対する信頼関係構築を目指した関わり…松本未央

【2012年7月号（Vol.53 No.7）】
学校をアピールする！
学生確保のためにできること

【2012年6月号（Vol.53 No.6）】
地域看護学と公衆衛生看護学 Part2
保健師学生が学ぶ公衆衛生看護学再考

【2012年5月号（Vol.53 No.5）】
地域看護学と公衆衛生看護学 Part1
看護学生が学ぶ地域看護学再考

【2012年4月号（Vol.53 No.4）】
平成23年度教務主任養成講習会を振り返る

【2012年3月号（Vol.53 No.3）】
災害看護教育に生きたシミュレーションを 震災に焦点をあてて

【2012年2月号（Vol.53 No.2）】
私はこうして学生と向き合ってきた 日々出会うさまざまな悩み

バックナンバーのご注文・在庫照会について
■2010年8月号(Vol. 51, No.8)以前の号は，東亜ブック(TEL.03-3985-4701, FAX 03-3985-4703, http://www.toabook.com/)
■2010年9月号(Vol. 51, No.9)以降の号は，医学書院販売部(TEL.03-3817-5659)にお願いします。

©IGAKU-SHOIN Ltd, 2012

2026/10/08 18:53:36